



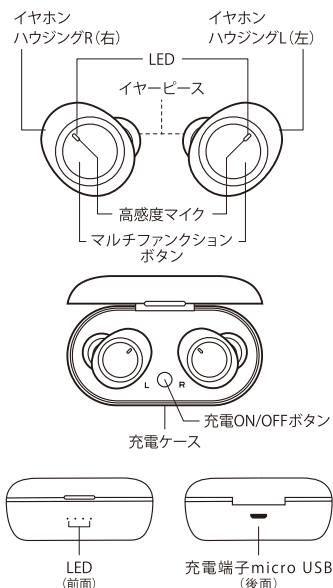
terra

TRUE WIRELESS
STEREO EARPHONES



Version 5.0 + EDR

【各部の名称と製品仕様】



EARPHONES SPEC.	イヤホン仕様
ドライバーユニット: φ10mm	
再生周波数帯域: 20hz~20kHz	
インピーダンス: 32Ω	
最大入力: 5mw	
音圧感度: 95db	
充電接続口: micro USB	

BLUETOOTH SPEC.	ブルートゥース仕様
通信方式: Bluetooth Ver5.0+EDR	
出力: Bluetooth class 2	
最大通信距離: 見通し約10m	
対応プロファイル: A2DP, AVRCP, HFP, HSP	
対応コーデック: SBC	
最大連続待受時間: 約100時間	
最大連続再生時間: 約4時間	
充電時間: イヤホン本体 約1.5時間 充電BOX 約2時間	
イヤホン部バッテリー: 2×50mAh リチウムポリマー ケースバッテリー: 400mAh	
技術基準適合証明番号: 217-204141	

TA-TE01TW 取扱説明書

この度は、弊社Bluetoothイヤホンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を正しくお使いいただくために本取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになられた後は大切に保管してください。



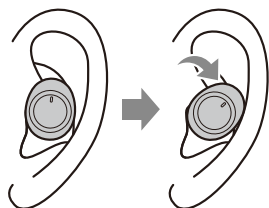
梱包内容

- ・ブルートゥースイヤホン × 1set
- ・充電ケース × 1個
- ・micro USB⇄USB充電コード × 1本
- ・スベアイヤープース(S、L) × 各1set
- ※Mは標準装着
- ・取扱説明書/保証書 × 各1枚

使用方法

●耳への装着方法

- ・イヤホン本体のL(左)R(右)をご確認ください。
- ・イヤホン本体を耳にはめ込んでください。
- ・はめ込んだ後、後ろ側に傾けてください。自身の耳でイヤホン本体が固定されます。
- ※耳の穴の大きさに応じて、付属のSサイズ、Lサイズのイヤープースと交換してください。



●電源を入れる

イヤホン本体の電源を入れる方法は2つあります。

- 方法1: 充電ケースからイヤホン本体を取り出すと、イヤホン本体に電源が入り自動でイヤホン同士がペアリングされます。(左右のイヤホン本体LEDが赤と青に交互に点滅し、約1秒後右側のイヤホン本体よりLEDが消え、イヤホン同士のペアリングが完了します)
- 方法2: イヤホン本体の電源が入っていない状態で、マルチファンクションボタンを左右同時に約3秒長押しします。(左右のイヤホン本体LEDが赤と青に交互に点滅し、約1秒後右側のイヤホン本体よりLEDが消え、イヤホン同士のペアリングが完了します)

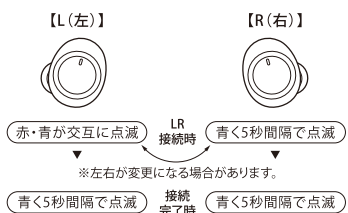
●電源を切る

イヤホン本体の電源を切る方法は2つあります。

- 方法1: イヤホン本体を充電ケースに収納しますと、自動で電源が切れます。(イヤホン本体のLEDは赤色に点灯後、消えます)
- 方法2: イヤホン本体の電源が入っている状態で、イヤホン本体のマルチファンクションボタンを約5秒間長押しします。(イヤホン本体のLEDが赤で3回点滅後、消えます。その際に「power off」とアナウンスが流れます)

●ペアリング接続

- ①2つのイヤホン本体を充電ケースより取り出しますと、イヤホン本体の電源が自動で入ります。(その際に「power on」「pairing」とアナウンスが流れます)
- ②これで左右のイヤホン本体のペアリングが成功となり、スマートフォン等のBluetooth機器とのペアリング待機状態となります。(その際に左側のイヤホン本体のLEDが赤と青が交互に点滅します。右側イヤホン本体はLEDは消えている状態です)
- ③スマートフォン側のBluetooth機能をONにし、デバイス一覧から「TA-TE01TW」をクリックします。
- ④「TA-TE01TW」が「接続済み」となり、イヤホン本体とBluetooth機器との接続が完了します。(その際に「connected」とアナウンスが流れます)
- ⑤左右のイヤホン本体のLEDが青く5秒間隔で点滅します。(接続状態となります)



※Bluetooth項目の検索方法は機器により異なります。詳しい操作方は機器の取扱説明書を参照ください。

●電話に出る(着信応答)

着信時に、LかRのマルチファンクションボタンを1回押すと、電話に出ます。再度1回押すと電話を切ります。

●電話に出ない(着信拒否)

着信時に、LかRのマルチファンクションボタンを約2秒長押しします。

●音楽の再生・停止

音楽再生時に、LかRのマルチファンクションボタンを1回押すと、音楽を停止します。再度1回押すと音楽を再生します。

●曲送り・曲戻し

音楽再生時、左側マルチファンクションボタンを2回早押しすると、曲の最初に戻ります。曲の最初に2回早押しすると、再生している曲の1つ前の曲が再生されます。音楽再生時、右側マルチファンクションボタンを2回早押しすると、再生している曲の1つ後の曲が再生されます。

●音量のUP/DOWN

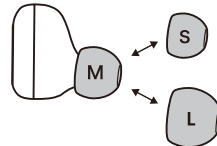
音楽再生時、左側マルチファンクションボタンを3回早押しすると、音量が1段階下がります。音楽再生時、右側マルチファンクションボタンを3回早押しすると、音量が1段階上がります。

●片耳で使用する場合

- ・電源を入れる、電源を切る、着信応答、着信拒否、音楽の再生/停止は通常の両耳で使用する場合と同じ操作方法となります。
- ・既に両耳で使用している場合、一方のイヤホン本体を充電ケースに収納すれば、もう一方のイヤホンで片耳使用できます。※左右どちらでも片耳使用できます。
- ・片耳で使用するとき、収納している一方のイヤホン本体を充電ケースから取り出して両耳で使用することができます。※片耳で使用する場合、音量のUP/DOWN、曲送り/曲戻しはできません。

●イヤープースを交換する

- ・本製品は、工場出荷時にMサイズのイヤープースを本体に装着しています。お客様の耳にフィットしない場合は付属の別サイズ(SサイズもしくはLサイズ)のイヤープースと付け替えてください。



※イヤープースが耳にフィットしていない状態で使用すると音漏れの原因になりますので、耳にフィットしたサイズを装着する事をお勧めします。

●紛失した場合

本イヤホンや片側もしくは両側を紛失された場合、充電ケースを紛失された場合には有償にて対応いたします。

●廃棄・処分する場合

本イヤホン及び充電ケースを廃棄・処分する場合にはお住まいの各自治体の廃棄・処分方法に従ってください。

*ペアリングの設定中に操作を間違えてしまったり、ペアリングに失敗してしまった場合は最初からやり直してください。(接続機器のBluetooth項目に「TA-TE01TW」が表示されている場合は1度接続を解除してください)
*1度ペアリング設定を行えば2回目以降は自動で接続されますが、自動で接続されない場合はもう1度最初からペアリング設定を行ってください。

充電方法

●イヤホンの充電方法

- ・充電ケースに電池残量がある状態でイヤホン本体を充電ケースに収納し、**充電ON/OFFボタンを押すと充電が開始**されます。（その際にイヤホン本体のLEDは赤で点灯します。イヤホン本体が満充電になると消えます）
- ・充電ケースを充電後、充電ケーブルを接続していない状態で、左右のイヤホン本体を同時に収納し**充電ON/OFFボタンを押すと、充電ケースの前面LED表示が白く点灯**します。（充電ケースからイヤホン本体に充電している状態です）
- ・前面LED表示は充電ケースの電池残量の目安となっております。前面LED表示は4段階となっております、1つLED点灯であれば充電ケースの電池残量は約25%、2つLED点灯であれば電池残量は約50%、3つLED点灯であれば電池残量は約75%、4つ点灯であれば電池残量は100%となります。
- ・本体を同時に収納しないと充電できません。
- ・例えば、左側イヤホン本体が満充電で、右側イヤホン本体が未充電の場合、左側の満充電イヤホン本体を先に充電ケースに収納し、その後未充電の右側イヤホン本体を充電ケースに収納した場合、充電されません。この場合、両方同時に充電ケースに収納するか、未充電のイヤホンを先に入れることで充電は開始いたします。

注意事項

1. 初めて本商品をご使用になる前に、取扱説明書を良くお読みください。
また、取扱説明書は大切に保管してください。
2. 初めて本商品をご使用になる前に、本商品を満充電してからご使用ください。
3. もし本商品を1か月以上しなかった場合は、充電してからご使用ください。
4. ペアリング時に接続Bluetooth機器上に本商品が表示されない場合、本商品がペアリング状態になっているかをご確認ください。3分以上ペアリングしない、接続しない場合、もしくはBluetooth機器との距離が10m以上3分以上離れた場合、イヤホン本体は自動で電源が切れます。
5. イヤホン本体の電源が不足すると「Please charge」とアナウンスが流れますので速やかに充電してください。

安全上のご注意

- 人への危害・安全上の損害を防止するため必ずお守りいただく内容を記載しています。

	危険 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が大きい内容		してはいけない内容
	警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性がある内容		してはいけない内容
	注意 取り扱いを誤った場合、軽症を負うことや物的損害が発生する可能性がある内容		実行しなければならない内容

危険

- 本製品を充電する場合は必ず本製品に付属の充電ケーブルを使用してください**
電池の液漏れ、加熱、破裂、火災の原因になります。
- 水に濡らさない**
感電、破裂、発火の恐れがあります。
- 直射日光・高温多湿の環境下では使用・放置をしない**
性能低下、破裂、電池の液漏れ、発火の恐れがあります。
- 電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください**
万一、液が目に入ったときは触らず水道水などのきれいな水で洗った後、医師の診察を受けてください。また、液が身体についたときも水道水などのきれいな水で洗い流し医師に相談ください。

警告

- 異常が発生した場合は使用を中止してください**
製品内部に水や異物が入った場合、煙が出た場合、異常な音やにおいがした場合、音が出ない場合、本体や充電ケーブルに破損がある場合は使用を中止してください。
- 分解・改造をしない**
感電、故障や火災の原因になります。
- 強い衝撃をあたえない / 濡れた手で触らない**
感電、故障や火災の原因になります。

Bluetoothに関する注意事項 / その他の注意事項

Bluetoothイヤホンを使用していると、稀に音が途切れたり接続が切れたりする場合があります。Bluetooth製品の特性上及び使用環境や接続機器の設定により、様々な原因が考えられますので本項目を参照ください。

- ・本製品は電子レンジなどの産業・化学・医療機器などに使用されている2.4GHz周波数帯域の電波をしています。同じ周波数帯域の製品が近くにある場合、電波の送受信が正常にできないことがあります。
- ・電気製品からは3m以上離してご使用ください。近くにある電気製品により電波障害を受ける場合があります。
- ・ノイズが発生することがありますのでラジオからは離してご使用ください。
- ・本製品と接続機器とは「見通し距離で約10m以内」で通信してください。空間の構造や障害物の状態によっては通信距離が短くなる場合があります。
- ・無線機や放送局の近くなどで正常に通信できない場合は通信場所を変更してください。
- ・本製品と接続した機器を、鞆やポケットの中に入れて使用するとBluetoothの送受信が正常に行なえず音が途切れやノイズ発生の原因となります。
- ・接続している機器のWi-Fi設定がONになっていたり、バックグラウンドで待機しているアプリがあると接続が不安定になる場合があります。
- ・音楽再生時や通話時の音量調整は、接続した機器と本製品の両方で調整してください。ノイズが発生する場合は接続した機器の音量を大きめに設定してください。
- ・本製品は「電波法技術基準」に適合していますのでご使用にあたり無線局の免許は不要です。

音声途切れたり、接続が切れたりする場合 ...

音楽を聴いている / 通話中に、音声途切れたり接続が切れたりする ... 考えられる原因

- イヤホンと接続した機器（スマートフォン等）の間に障害物はありませんか？接続した機器が厚手の服のポケットやカバンの中、壁を隔てた隣の部屋にある等、使用状況により音声途切れる場合があります。
- イヤホンと機器の位置関係を変えてみてください。 ※右上へ続きます

●充電ケースへの充電方法

- ・付属のmicro USB対応充電ケーブルを使用し、お手持ちのACアダプタもしくはパソコン等のUSBポートと充電ケースを接続し充電してください。
- ・充電ケースへの充電中は、充電ケースの前面LEDが白く点灯・点滅します。
- ・充電ケースの充電が25%未満の場合、1つのLEDが白く点滅します。
- ・充電ケースの充電が25%から50%未満の場合、1つのLEDは白く点灯し1つのLEDが白く点滅します。
- ・充電ケースの充電が50%から75%未満の場合、2つのLEDは白く点灯し1つのLEDが白く点滅します。
- ・充電ケースの充電が75%から100%未満の場合、3つのLEDは白く点灯し残りの1つのLEDが白く点滅します。
- ・充電ケースの充電が100%（満充電）になった場合、4つのLEDは白く点灯します。
- ・イヤホンをご使用中に、充電ケースへの充電も可能です。

警告

- 本製品を病院内や医療機器の近くで使用しない**
電波が心臓ペースメーカーや医療電気機器に影響をあたえる恐れがあり誤動作の原因にもなります。
- 自動ドア・火災報知器などの自動機器の近くで使用しない**
電波が機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故や故障の原因になります。
- 航空機内では使用しない**
電波が運航の安全に支障をきたす恐れがあり事故の原因となります。
- 自動車や自転車などの乗り物を運転中は使用しない**
安全に支障をきたす恐れがあり事故の原因となります。
- 本製品の音量は外部の音が聞こえなくなるまで大きくしない**
大きな音で長時間使用すると、耳に悪影響をあたえ聴力が損なわれる恐れがあります。また、周囲にも迷惑がかかりますので安全を確かめながらご使用ください。

注意

- 本製品が触れる箇所の肌に不快感や異常を感じたら使用を中止してください**
そのまま使用を続けると、肌荒れや炎症などの原因になります。
- 使用中に気分が悪くなったら使用を中止してください**
本製品を耳から外して電源を切ってください。
- 磁気の影響を受けやすい物に近づけない**
キャッシュカード等の磁気カード類には近づけないでください。正しく機能しなくなる事があります。
- 内蔵電池について**
 電池は消耗部品です。長期間本製品を使用せずに保管していた場合、電池の性能が低下する事がありますので定期的なイヤホンの使用や充電をおすすめします。また、本製品の電池は交換できません。

【音声途切れたり接続が切れたりする場合... つづき】

- 接続した機器（スマートフォン等）のWi-Fiが「ON」になっていませんか？Wi-Fiが接続されているとBluetoothの接続が不安定になる場合があります。
→ Wi-Fi接続が不要な場合は、Wi-Fi接続を解除してみてください。
 - 接続した機器（スマートフォン等）の音楽アプリもしくは通話アプリ以外のアプリがバックグラウンドで起動/待機していませんか？他のアプリがバックグラウンドで起動/待機している機器のメモリが圧迫されBluetoothの接続が不安定になる場合があります。
→ バックグラウンドで起動/待機しているアプリを終了してみてください。
 - 本製品の電池残量が少なくなっていますか？電池の残量が少なく音声途切れる場合があります。
→ 本製品の充電をしてください。
- 【その他の対策】
※上記以外にもさまざまな原因が考えられますが、音声の途切れや接続切れが改善されない場合は以下も試してみてください。
→ イヤホンとBluetoothの接続を1度解除し再度ペアリング（初期設定）しなおす。
→ イヤホンとBluetoothの接続を1度「OFF」にして再度接続しなおす。
→ 接続した機器（スマートフォン等）を再起動してみる。

※本製品の使用によって発生した損害につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
※本製品は全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。当社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合については一切の責任を負いかねます。

- ・本製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万一製造上の原因による不良がありましたら新しい製品とお取り替え致します。それ以外の責はご容赦ください。

株式会社 **たのしいかしゃ**
http://www.tanoshii-kaisha.com
Brand name: TANOSHII-KAISHA

MADE IN CHINA 202009

— お問い合わせ先 —
〒252-0012
神奈川県東間市広野台1-4-16
TEL : 046-256-0446
AM9:00~PM5:00（土・日・祝日除く）